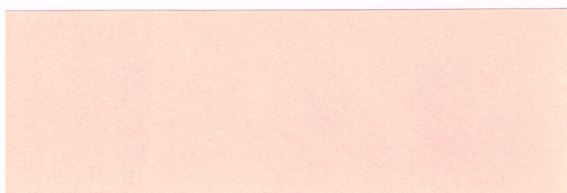


試験結果報告書

脳波測定試験

平成 29 年 3 月 22 日



遠赤外線応用研究会

ご依頼頂きました表題の件につきましてご報告申し上げます

記

報告書 No.217E- 364

本件についてのお問い合わせは、下記にご連絡下さい。

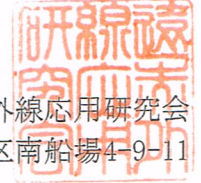
〒542-0081
大阪府中央区南船場4-9-11 順横ビル3F

遠赤外線応用研究会
TEL 06-6251-7619

試験結果報告書

No.217E- 364

平成29年3月22日



遠赤外線応用研究会

〒542-0081 大阪市中央区南船場4-9-11

試験試料 ネックレス

測定環境 1) 測定日時 平成29年3月18日
2) 測定環境 室温23℃ 湿度41%
3) 測定機器 生体信号処理装置 フットテクノ製 ALPHA MASTER

測定

健全な成年女性（56才）を被験者とし、10分間安静状態を保った後、まずコントロールとして未使用状態で1分間の脳波を測定した。次いで供試のネックレスを120分間着用し、直後の1分間の脳波を測定した。

国際脳波学会用語委員会により、定められた脳波の各周波数は次の如くである。

θ波：4Hz以上8Hz以下のもの
α波：8Hz以上で13Hz以下のもの
β波：13Hzより高いもの

結果

測定した脳波スペクトル変化を別グラフに、数値を下表に示す。

	θ波	α波	β波	α波の増減値
ネックレス着用前	6.7	18.3	71.7	11.7
ネックレス着用120分後	11.7	30.0	55.0	

(単位:%)

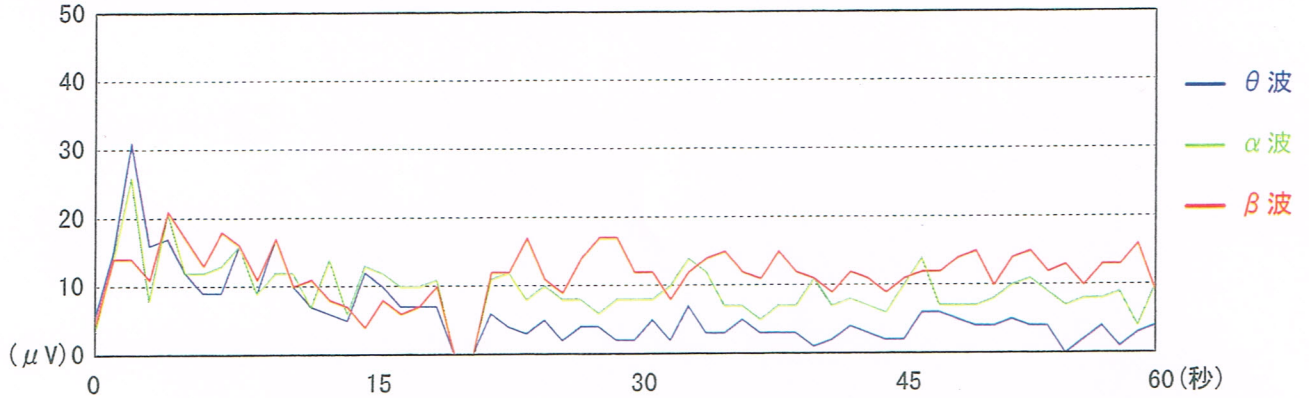
注：本報告書は供試試料及び試験状況下においてのものであり、全ロットについての結果を報告するものではありません。

<脳波測定結果>

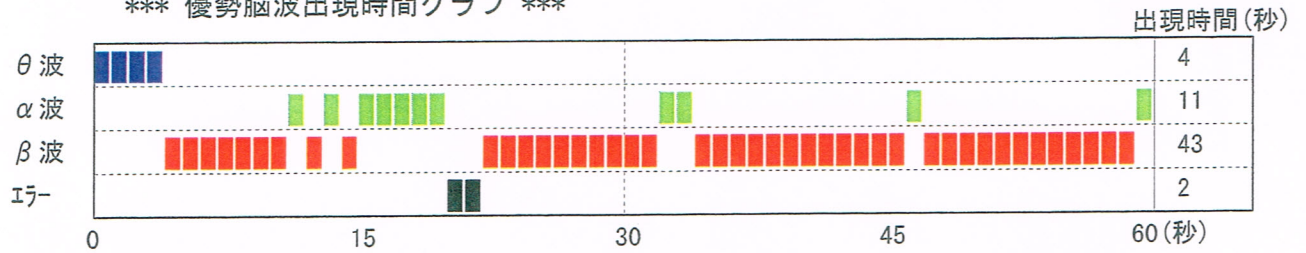
ネックレス着用前

測定日:2017/03/18 測定時間:13:10:46

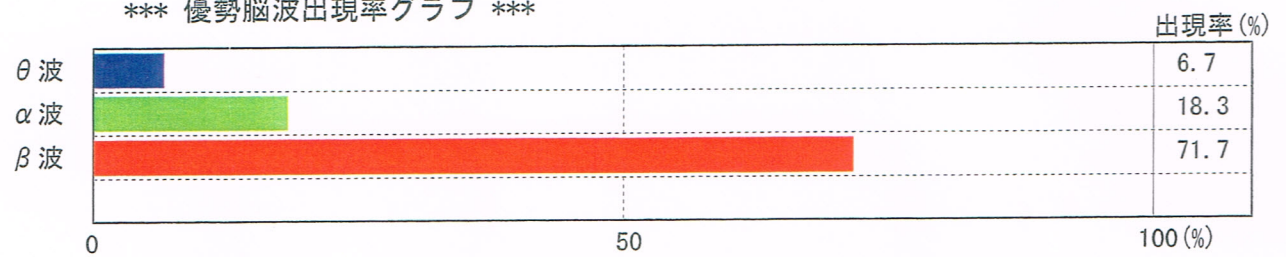
*** 脳波推移グラフ ***



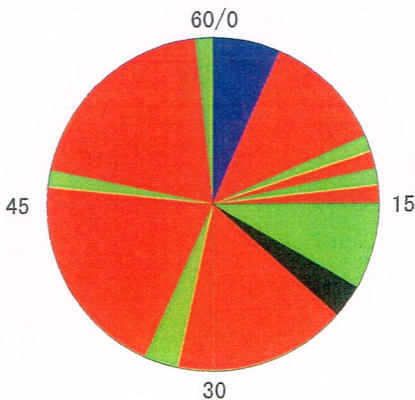
*** 優勢脳波出現時間グラフ ***



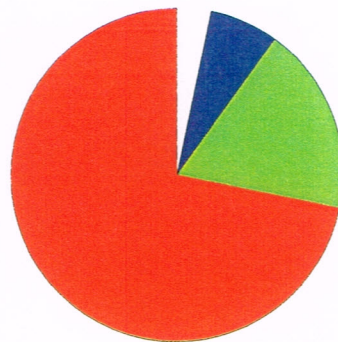
*** 優勢脳波出現率グラフ ***



** 優勢脳波出現時間 **



** 優勢脳波出現率 **



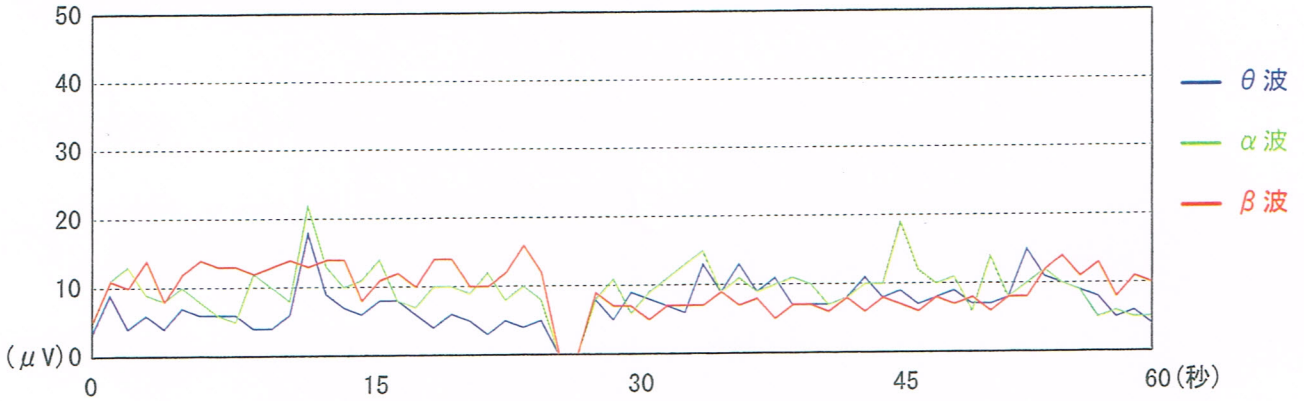
	出現率 %	MAX (μV)	平均 (μV)
θ波	6.7	31.0	6.3
α波	18.3	26.0	9.6
β波	71.7	21.0	11.9
エラー	3.3		

<脳波測定結果>

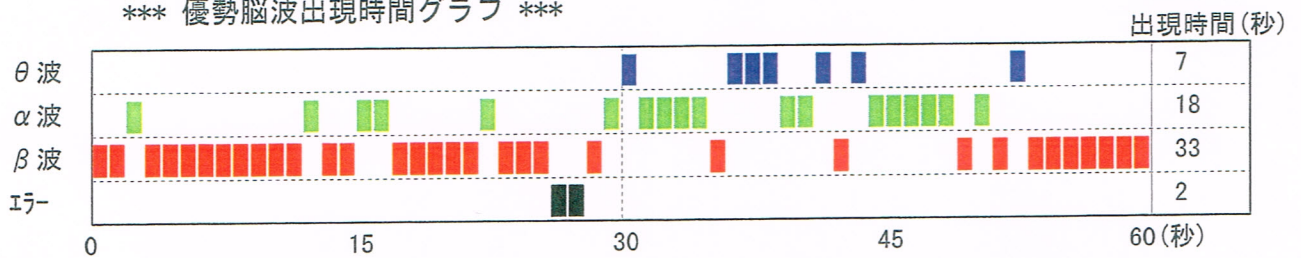
ネックレス着用120分後

測定日:2017/03/18 測定時間:15:21:06

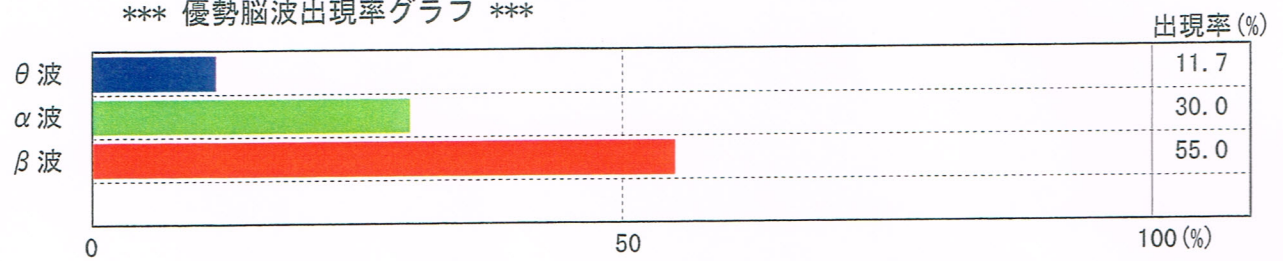
*** 脳波推移グラフ ***



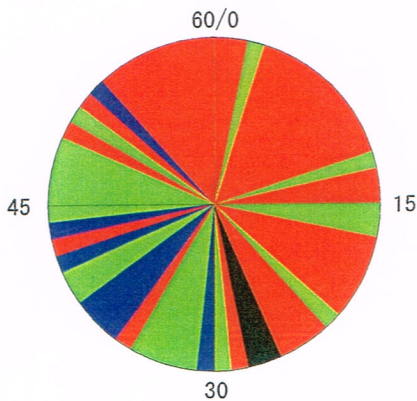
*** 優勢脳波出現時間グラフ ***



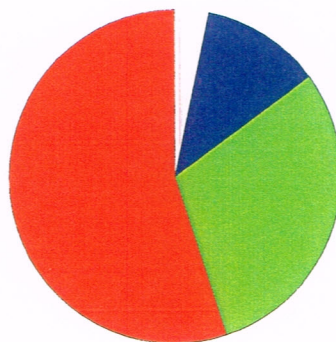
*** 優勢脳波出現率グラフ ***



** 優勢脳波出現時間 **



** 優勢脳波出現率 **



	出現率 %	MAX (μV)	平均 (μV)
θ波	11.7	18.0	7.3
α波	30.0	22.0	9.7
β波	55.0	20.0	9.7
エラー	3.3		